



山本昌最終登板&広島めぐり

2015 年 10 月 7 ～ 8 日

山本昌投手の引退発表と最終登板

2015年10月7日、中日ドラゴンズに32年在籍した山本昌投手は広島東洋カープとの最終戦に先登板し、引退した。これは、その試合の観戦（と広島旅行の）記録である。

9月24日、ドラゴンズのナゴヤドーム最終戦で引退セレモニーが行われたのは和田選手と谷繁選手であり、山本昌投手はいなかった。だが、この日に引退を決心し、翌日に発表。32年のプロ野球人生に終止符が打たれることになった。

今年の山本昌投手は、8月9日のヤクルトスワローズ戦に先登板し、1イニングを投げたのみで靭帯損傷という思わぬケガにより降板した。シーズンが終わるまでケガは回復せず、引退を表明したことで、この試合が公式戦の最後になると思われていた。しかし、30日になってマツダスタジアムで行われるカープとの最終カード（10月2～3日）に登板する可能性が伝えられた。10月2日の試合は雨で流れたが、その後、10月7日の最終戦への登板が確定的になったと報じられた。

相手をする打者はひとりだけ。先発として登板することを知ったのは、広島に向かう新幹線の中だった。

はからずも、この試合はカープとドラゴンズとの最終戦というだけでなく、セ・リーグのシーズン最終試合でもあり、さらにこの時点でカープはすでに全試合を終えたタイガースで同率3位であり、Aクラス入りできるかどうかが決まる試合でもあった。

だが重要なのは、32年間というプロ野球界でも異例に長いフランチャイズ・プレイヤーが、日本のプロ野球にいつまでも残るであろう公式戦での最年長登板を記録する瞬間が決まったこと、そしてそれが大好きなチームで起きるとのことだ。これは見に行かないじゃないか！



新幹線の電光掲示板

早速、マツダスタジアムのビジターチケットを入手し、誘ったら乗ってきたc.mosさんと行くことになり、往路の新幹線（そして私の分の帰りの高速バス）、なぜか空きの少なかった宿を予約した。

出発2日前には新しいビデオカメラ（Sony CX670）を買い、前日にはデジカメ（Sony α5000）を新調した。これで準備はバッチリだ！

※観戦前の広島市内巡りは28ページ以降。

マツダスタジアムへ

午後5時頃、マツダスタジアムに向かった。道路は「赤い」カープファンの人たちが大勢歩いている。





青いはずのローソンが赤い



売っているのはもちろんカーブグッズだけ



久々に会ったc.mosさん



だいふ痩せました



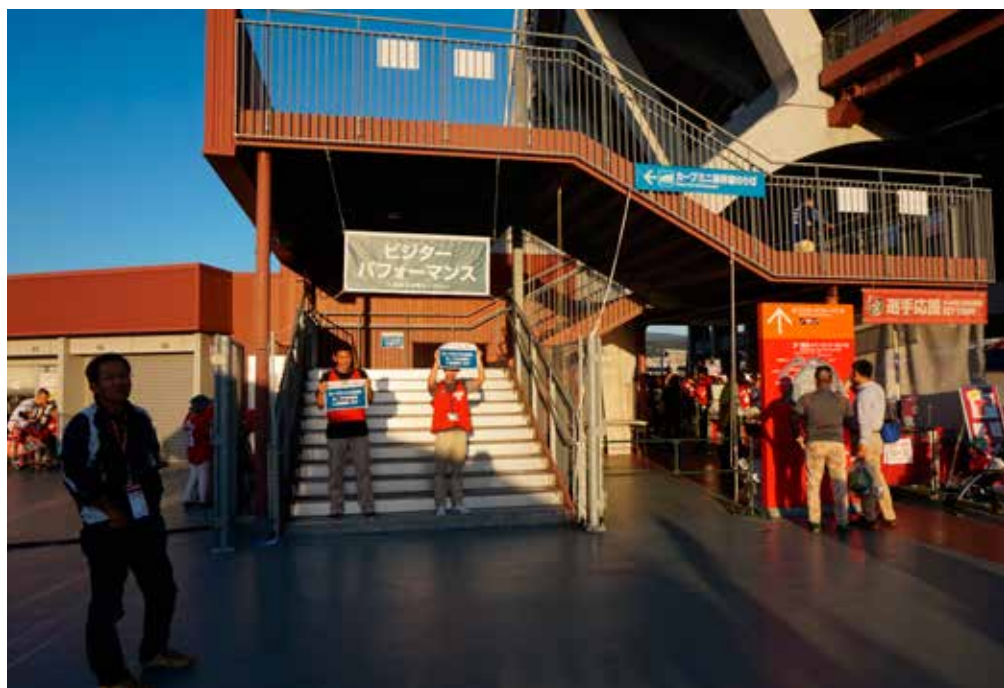
人波も赤い



チケットは売り切れ



ビジター応援席（ビジターパフォーマンス）のチケット



ここから先がビジター応援席

試合前

はじめてのマツダスタジアムだ。そもそもプロ野球観戦なんて何年ぶりだろう。今世紀に入って初めてかもしれない。





同志!!



ビジター席からの眺めは（横浜スタジアムに比べて）良いらしい



燃料補給



観戦準備もバッチリ



ドラゴンズの練習風景



この日のために買ったビデオカメラ





先発、山本昌

午後6時に試合開始。といっても、ビジターなので最初はドラゴンズの攻撃だ。カープの先発投手は前田健太。ルナと平田にヒットを打たれたものの無失点。そしていよいよ1回の裏、先発・山本昌投手の最終登板だ。





13,862人目の打者、丸佳浩選手への一球目



二球目



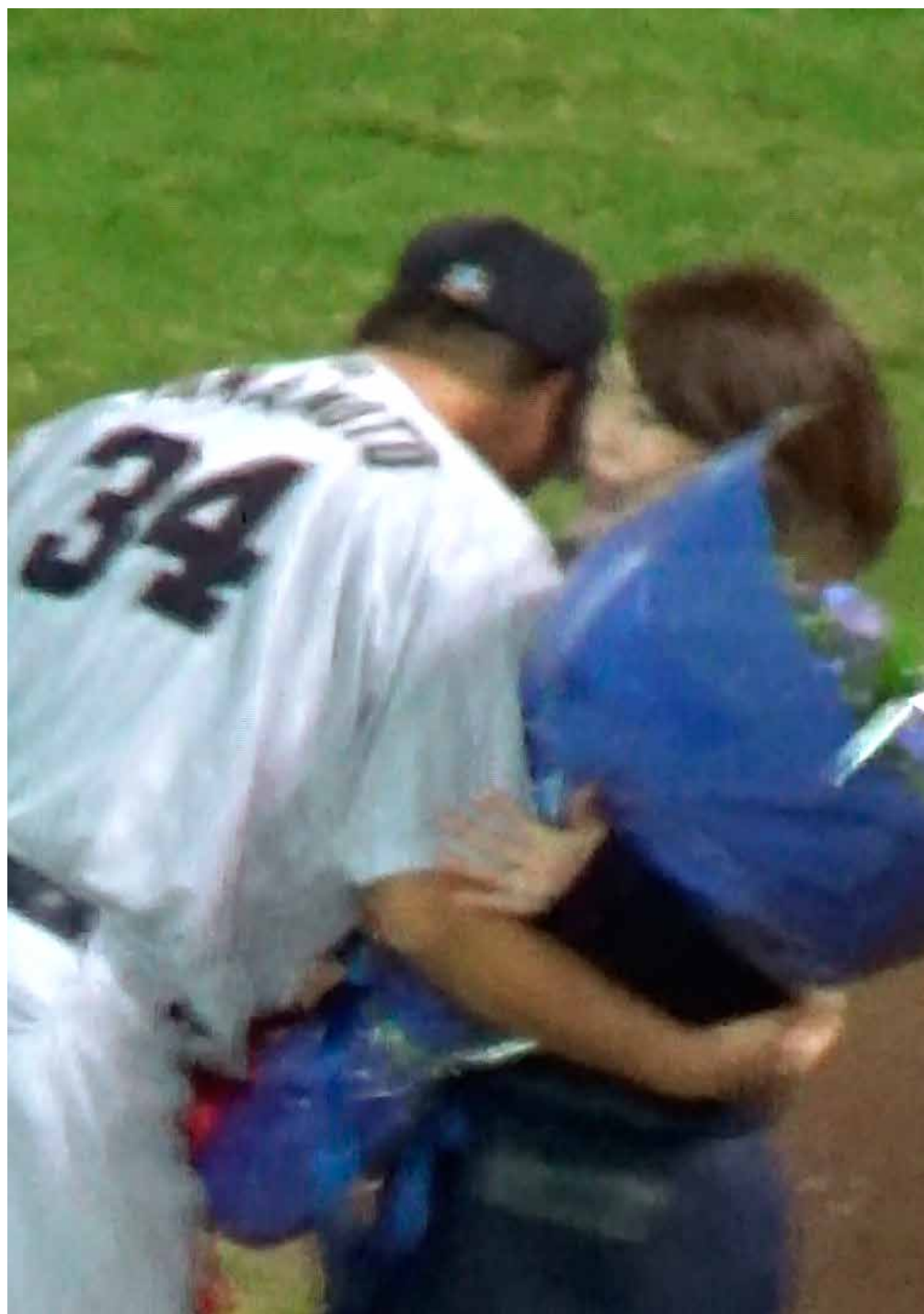






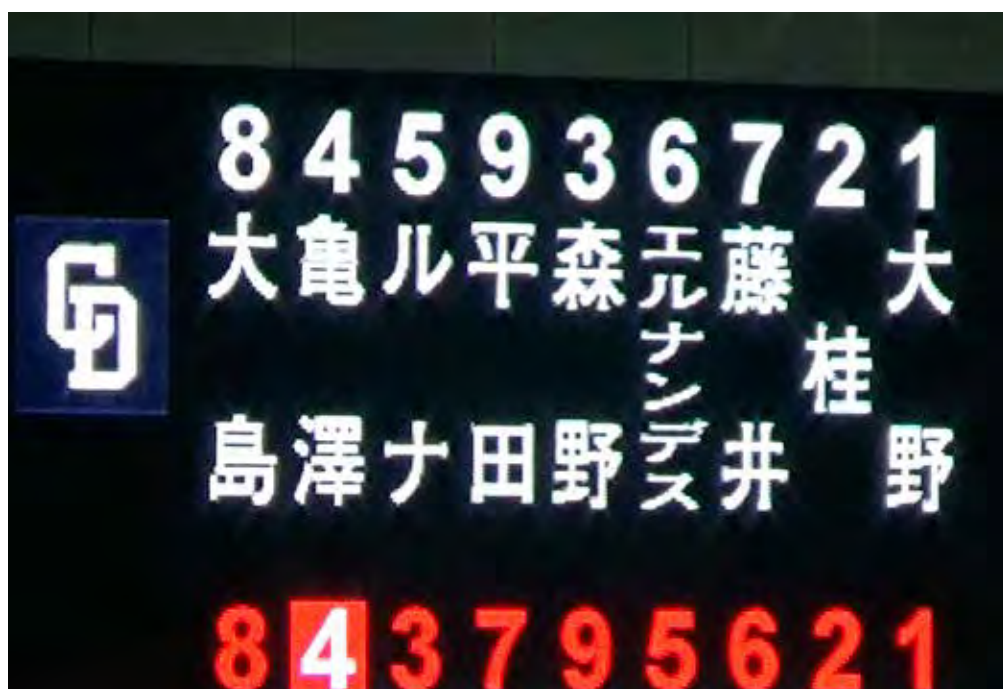












2番手、大野に後を託す

試合結果

ドラゴンズは山本昌、大野、若松で被安打1の完封リレー、攻撃では両者無得点が続いた8回にエルナンデスが先制のタイムリーで先制した後、「2桁勝利まであと1勝」のチャンスを通り越した若松もタイムリーで続き3点をゲット。ドラゴンズの快勝だった。

8 6 5 9 3 4 7 2 1	大島 堂平 森 繁 杉 若
島 澤 上 田 野 木 井 山 松	
8 4 3 7 1 5 6 2 9	菊 新 元 中 安 田 會 野
丸 池 井 堀 部 中 澤 岡	
0000000030	3 1 0
0000000000	0 1 0

若松投手は最終戦で10勝を達成。一方、均衡を破られたカープの2番手、大瀬良投手は降板してからずっと涙を隠さず、若き両軍投手の明暗を分けた試合にもなった。スポーツニュースは、5位が確定していたドラゴンズとAクラス入りに後がなかったカープの心理が結果を分けたのではないかと評していた。

この日、現役生活32年、実働29年で581試合に登板し、13,862人に投げ、219勝を挙げ、3度の最多勝に加え最優秀防御率、最多奪三振、沢村賞を受賞、最年長でノーヒットノーランを達成し、この日、**史上初の50歳で登板した山本昌投手**は試合後の会見でこう語っていた。「丸くんが真剣勝負をしてくれたので嬉しかった。僕の方は泣かないと思ったけど、ファンの方の声援や登録されていない後輩も名古屋から来てくれて我慢できなかった。最後にこういう舞台を用意していただいた広島球団と中日球団に感謝したいと思います。夢中で突っ走ってきた結果が50歳登板となった。悔いはいっぱい持って引退となった。悔しいけれど、その時その時は一生懸命やったという点では後悔はない。練習しないでいいんだと思うと、ちょっと寂しい気もしますけど。全国の野球ファンの方にかわいがられて、いつも気持ちよく野球をしていた。ありがとうございました。」

記録だけでなく記憶に残る選手。その最後の試合を観戦できた。生きている間に、こんなチャンスは二度とないだろう。広島までやってきた甲斐があった。



勝利投手の若松を出迎える山本昌



広島市内めぐり(10月7日)

せっかく広島に行くのだから、試合を観戦するだけでなく観光もしたい。「始発で行こう」という提案は却下されたが、早目の時間に出発することになった。

お互い出発する駅が離れているので、最初の新幹線はひかりにして小田原駅で合流し、名古屋でのぞみに乗り換えた。昼食は新幹線で済ませておき、12時前には広島に到着した。

夕方にはマツダスタジアムに行かなければならないから、あまり遠くに行くことはできない。何かのトラブルで戻ってこれなくなったら大変だから、行き先は広島市内に限定した。

当初は「めいぶる一歩」という市内を循環する観光バスを使おうと考えていたが、それはそれでバスの時刻に制約されそうだったので歩いてまわることにした。

広島到着後にc.mosさんが帰りの新幹線を予約した後、荷物を預かってもらうために宿泊するま
ず天竜旅館に向かった。(チェックイン時刻前でも荷物は預かってもらえた)



12時には広島に到着

仕事で広島に来たことはあるが、プライベートで来たのは学生時代以来だ。ただ、そのときは友人のクルマで友人たちの帰省する福井、広島、福岡をまわり、それぞれの家に泊めてもらうという強行スケジュールだったことしか覚えていない。

広島市内には路面電車が走っている。この日は天気もよかった。



駅前で建設中のシティタワー広島



市内を走る路面電車



徒歩日和の素晴らしい天気

広島城

まず向かったのは広島城だ。





「中には入らない。茶店で休んでる」とc.mosさんに言われたのは少し驚いたが、一人で入ってみることにした。



入口(大人、370円)



展望室



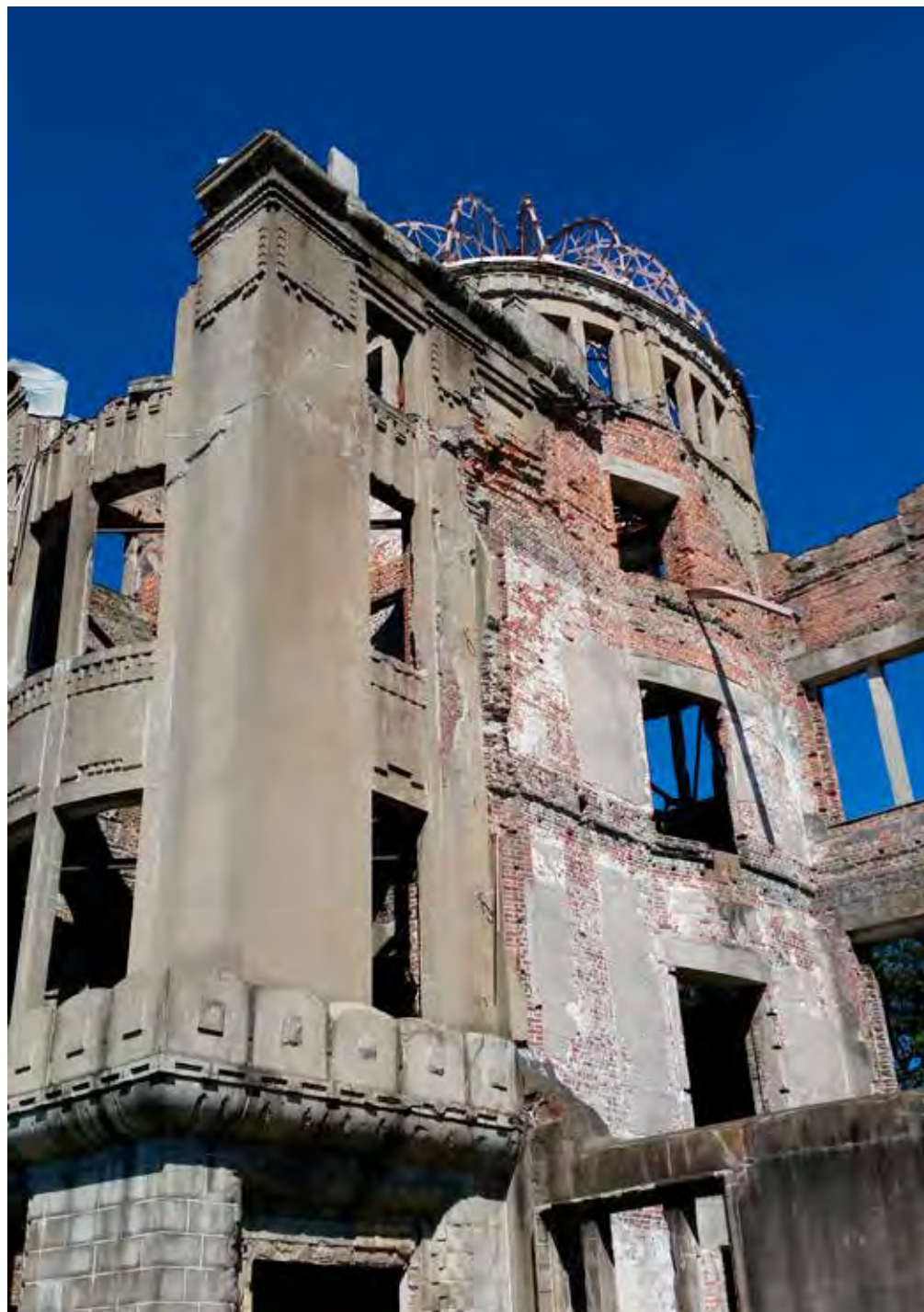
展望階からの眺めは、近くにマンションが見えていて風情がなく、せっかく天气が良いわりに、あまりたいしたことがないという印象だった。ただ、c.mosさんからSkypeで「ビデオ通話をオンにして」という連絡があり、互いの景色を送受信したのは面白い体験だった。今度、どこかでやってみようと思う。

原爆ドーム

次に向かったのは原爆ドームだ。









広島平和記念資料館

原爆ドームの先にあるのが平和記念公園、そして広島平和記念資料館だ。



元安橋から原爆ドーム方向の眺め



原爆の子の像（と修学旅行または遠足に来ている子供たち）



平和の灯



平和の池



平和記念公園の奥に記念館が見える



広島平和記念資料館



観覧料、大人50円



記念撮影



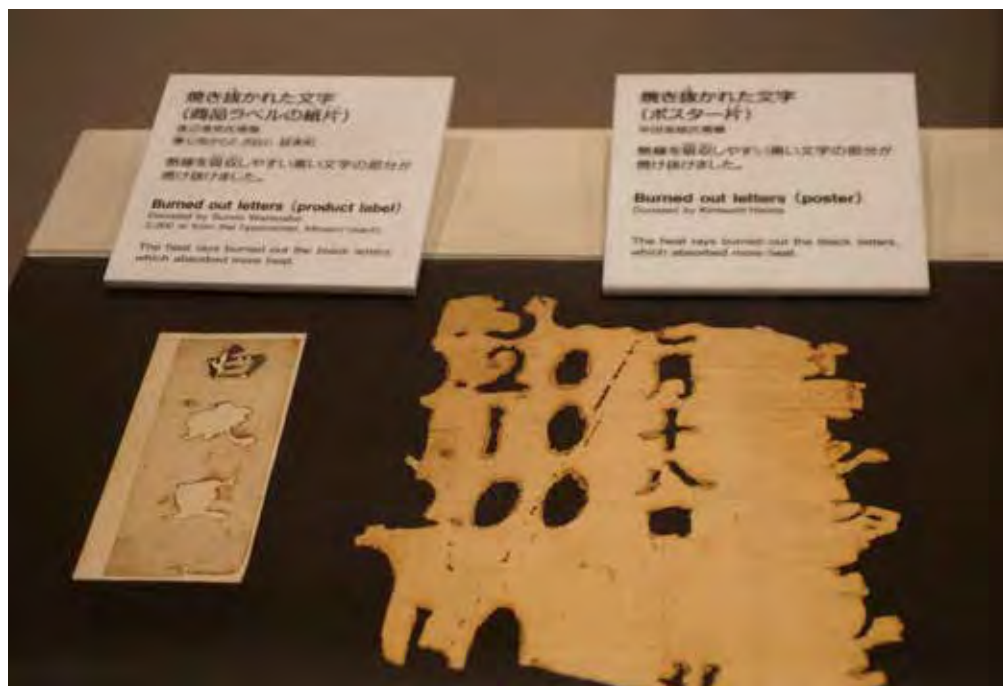
おどろおどろしい展示



原爆の爆発位置と1秒後の火球の大きさ



広島に投下された原子爆弾



熱線で焼き抜かれた文字



人影の石（住友銀行広島支店の入り口の階段の一部）



隊医きゅう



ミュージアムショップ

広島港

広島平和記念資料館を出たのが2時半頃。夕方までは、まだ時間があるので、路面電車を使って広島港まで行ってみることにした。



元安橋のたもとにある遊覧船乗り場



元安橋から本通りに向かう



広島電鉄の本通駅（これは別方向）



これも別方向



これが広島港行



車内のようす



広島港宇品旅客ターミナルに到着









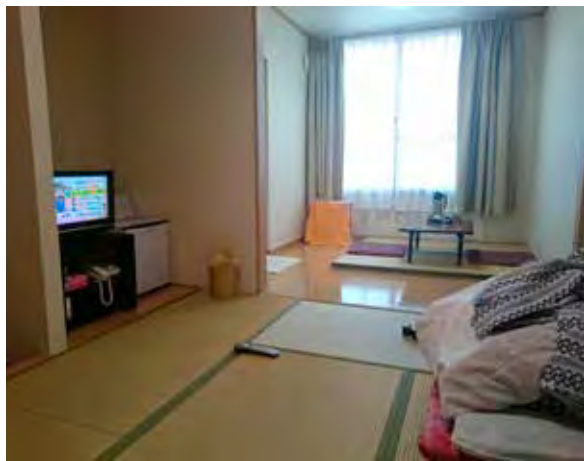
広島港から広島駅には、そこそこ時間がかかるので3時半頃に広島港を出発。4時過ぎには旅館の最寄り駅である的場町で下車。いったん宿泊する旅館に立ち寄って1時間弱の休憩。

預けた荷物から「応援グッズ」を取り出して山本昌の最終登板となるカープ×ドラゴンズ最終戦に向かった。(2ページへ)



大和ミュージアム(10月8日)

翌日は疲れて寝坊するかとも思ったが意外に早い時間に起床。テレビはカープの敗戦を伝えていた。夜、換えるまでには十分時間がある。

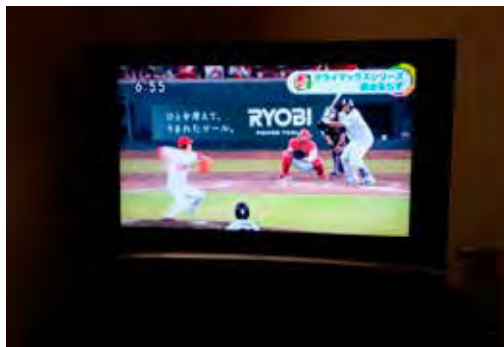


宿泊した部屋

だが、とりあえず朝食だ。もともと小食なc.mosさんと食事制限のある私だから、たいてい食べなくてもよいので、コンビニに買いに出ることにした。



天竜旅館



カープ敗戦を伝えるスポーツニュース



朝食を買いにコンビニへ



7時50分頃にチェックアウト。この日は、まず呉市にある大和ミュージアム（呉市海軍歴史科学館）に出かけることにした。

広島駅に向かう地下道には、カープ選手の写真があちこちに貼られていた。（名古屋駅にこんなのあったっけ？）



呉駅に到着



大和ミュージアムは10周年



大和ミュージアムのネプチューン像



後ろ側



隣は呉中央棧橋ターミナル



大和ミュージアムの玄関

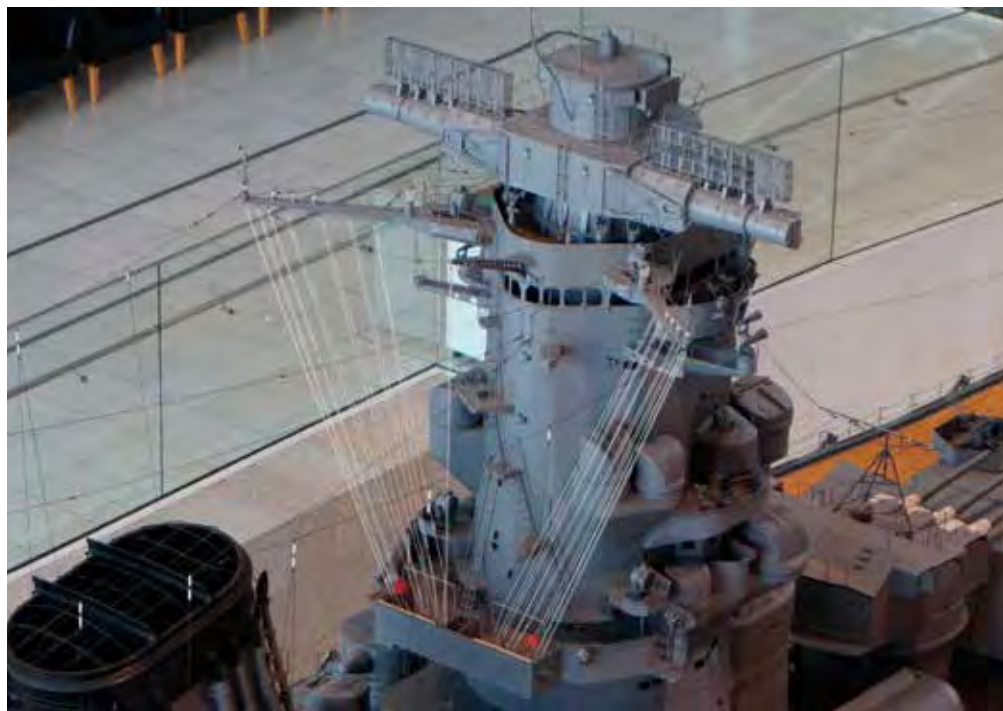


大和ひろばにある「戦艦大和」(1/10)



記念撮影









九三式魚雷



特攻兵器「回天」十型 試作型



NHKのドラマで使われた甲標的内部セット



特殊潜航艇「海龍」



零式艦上戦闘機六二型



1/18モデル

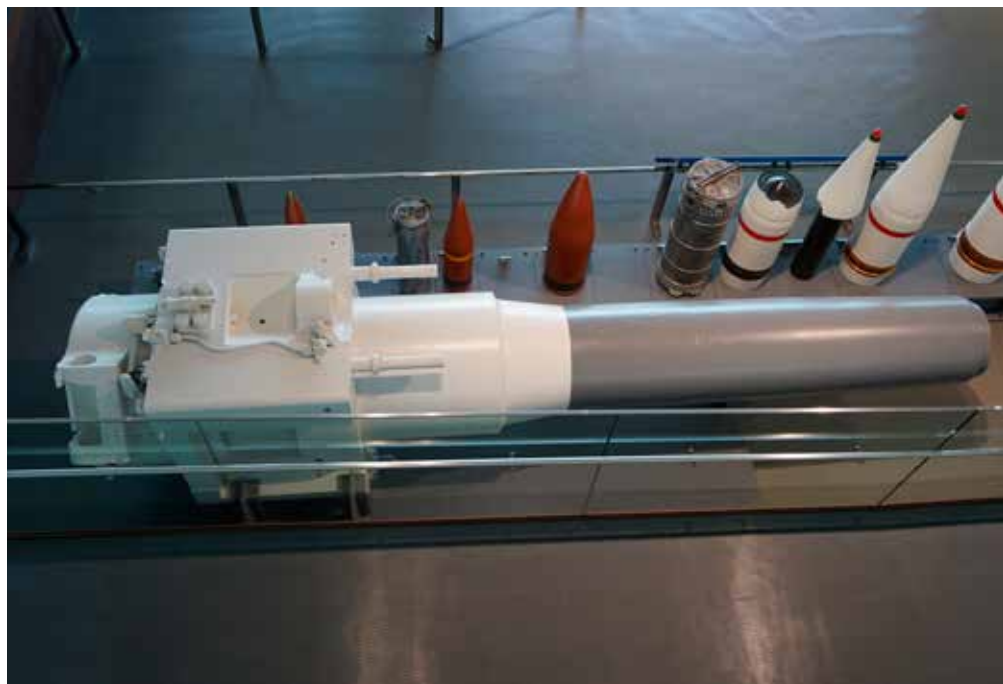




艦これマニア垂涎らしい46センチ九一式徹甲弾、46センチ三式弾



艦これマニアと砲弾



20センチ主砲身



一等巡洋艦「高雄」(1/100)



伊号第401潜水艦(1/100)



戦艦「金剛」(1/200)



戦艦「榛名」(1/200)





戦艦「金剛」に搭載されたヤーロー式ボイラー



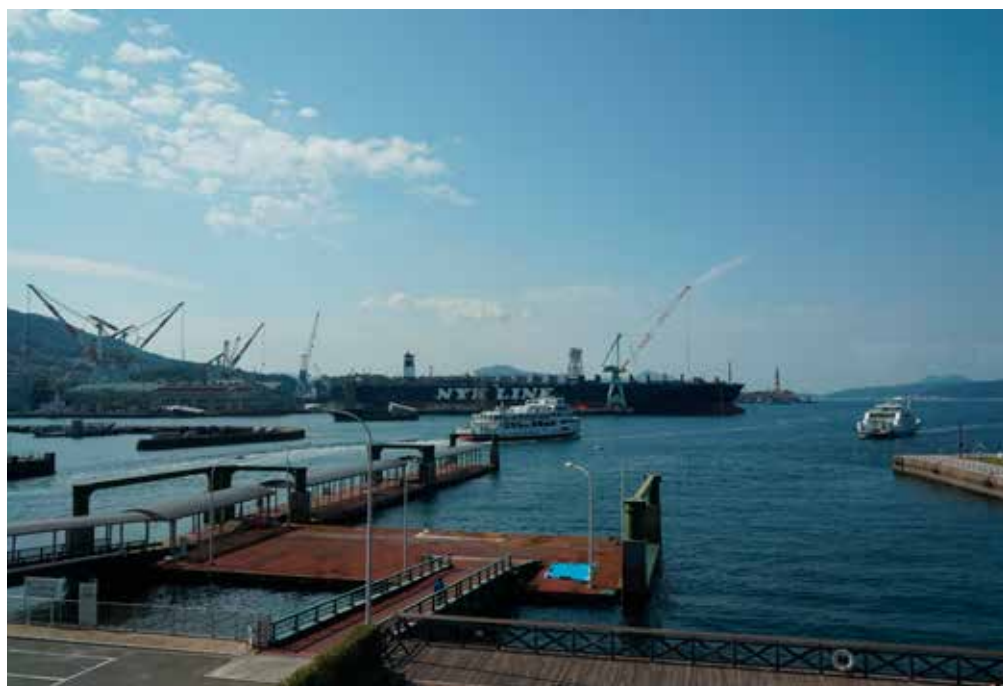
戦艦「金剛」



戦艦「陸奥」の41センチ主砲身



2016年秋に公開予定の「この世界の片隅に」のポスター



大和ひろばからの眺め（左側は戦艦大和を作っていたドック跡）



隣の「てつのくじら館」から見える「大和ミュージアム」

てつのくじら館

次は「大和ミュージアム」隣の「てつのくじら館（海上自衛隊呉資料館）」である。



「大和ミュージアム」から見える「てつのくじら館」



記念撮影



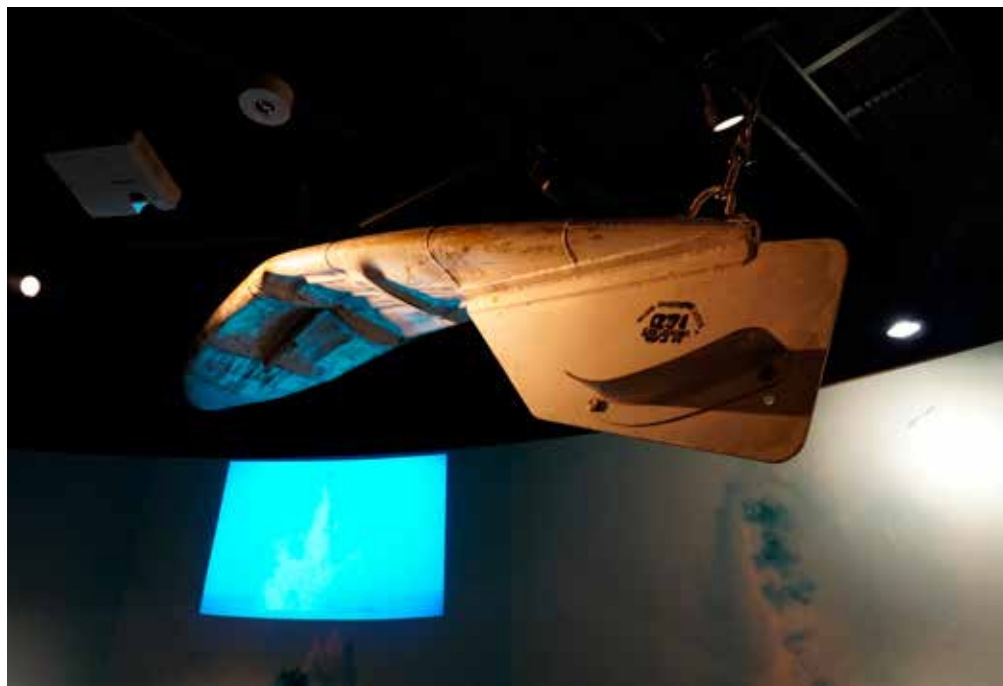
機雷、キライ！



LUGM-145機雷



掃海用のフロート



フロート（使用後）



フロートが浮いてる！



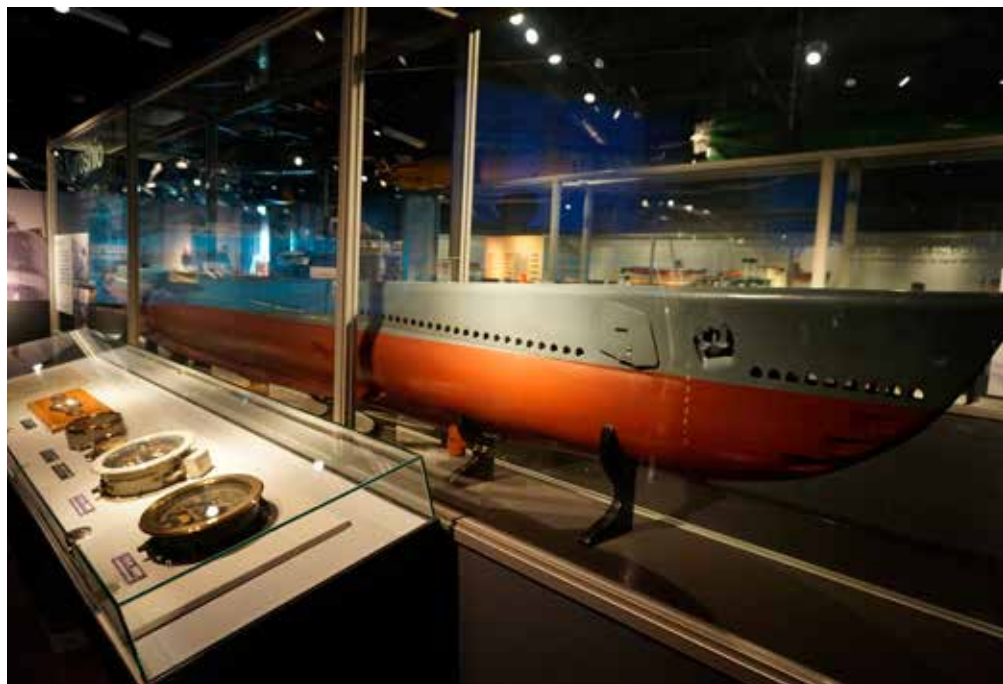
機銃



機銃



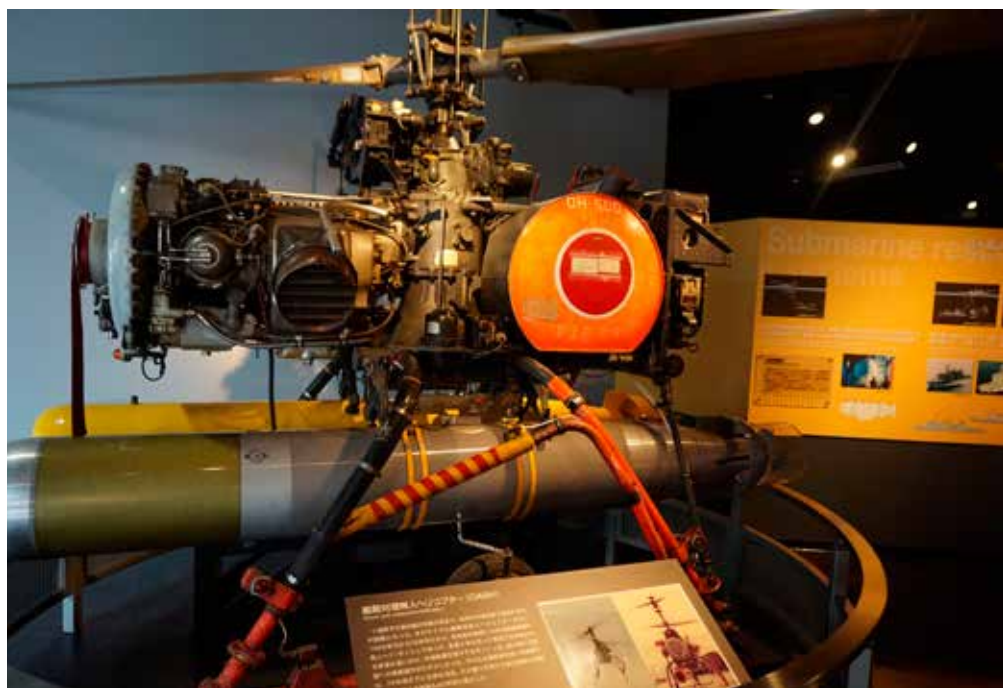
「己の艦を知れ」



これが……



こうなってる



戦艦対潜無人ヘリコプター



潜水艦内の椅子の中



潜水艦の居住区



潜水艦内のベッドにて



本物の潜水艦「あきしお」の中へ















「てつのくじら館」を出た後、呉駅から広島方向に戻った。次の目的地は宮島だ。



まずは広島まで戻る（なお呉駅の発車メロディは♪「宇宙戦艦ヤマト」）



広島駅で乗り換えて宮島口駅まで行く

宮島

宮島口駅に着いたのは1時半頃。宮島口から宮島へはフェリーを使う。現在のJRでは唯一の「鉄道と航路の連絡駅」だ。



駅前にある「蘭陵王」像

そろそろ昼飯を食べる時間でもあるが、やはり小食&食事制限ペアでは時間ももったいないだけだ。フェリーは15分ごとに出発しているので、コンビニでおにぎりを買って乗り込むことにした。



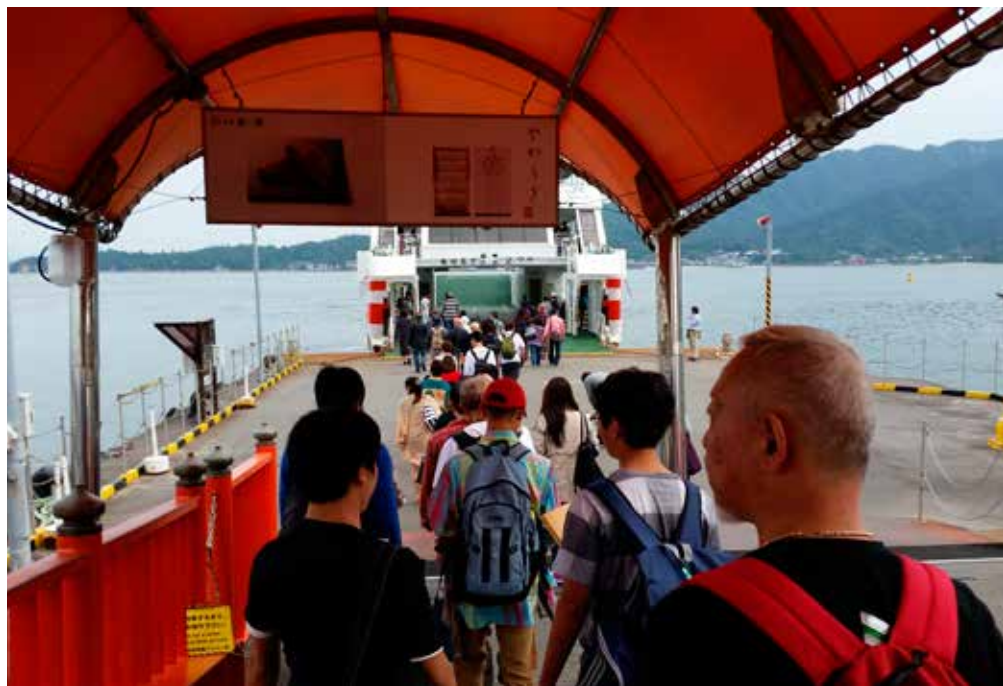
地下道を通して……



フェリー乗り場へ



フェリー乗り場



フェリーに乗り込む



宮島行のフェリーは昼の時間帯には大鳥居に接近する



もうすぐ宮島に到着



宮島に到着



宮島栈橋



平清盛像



あちこちにいる野生のシカ



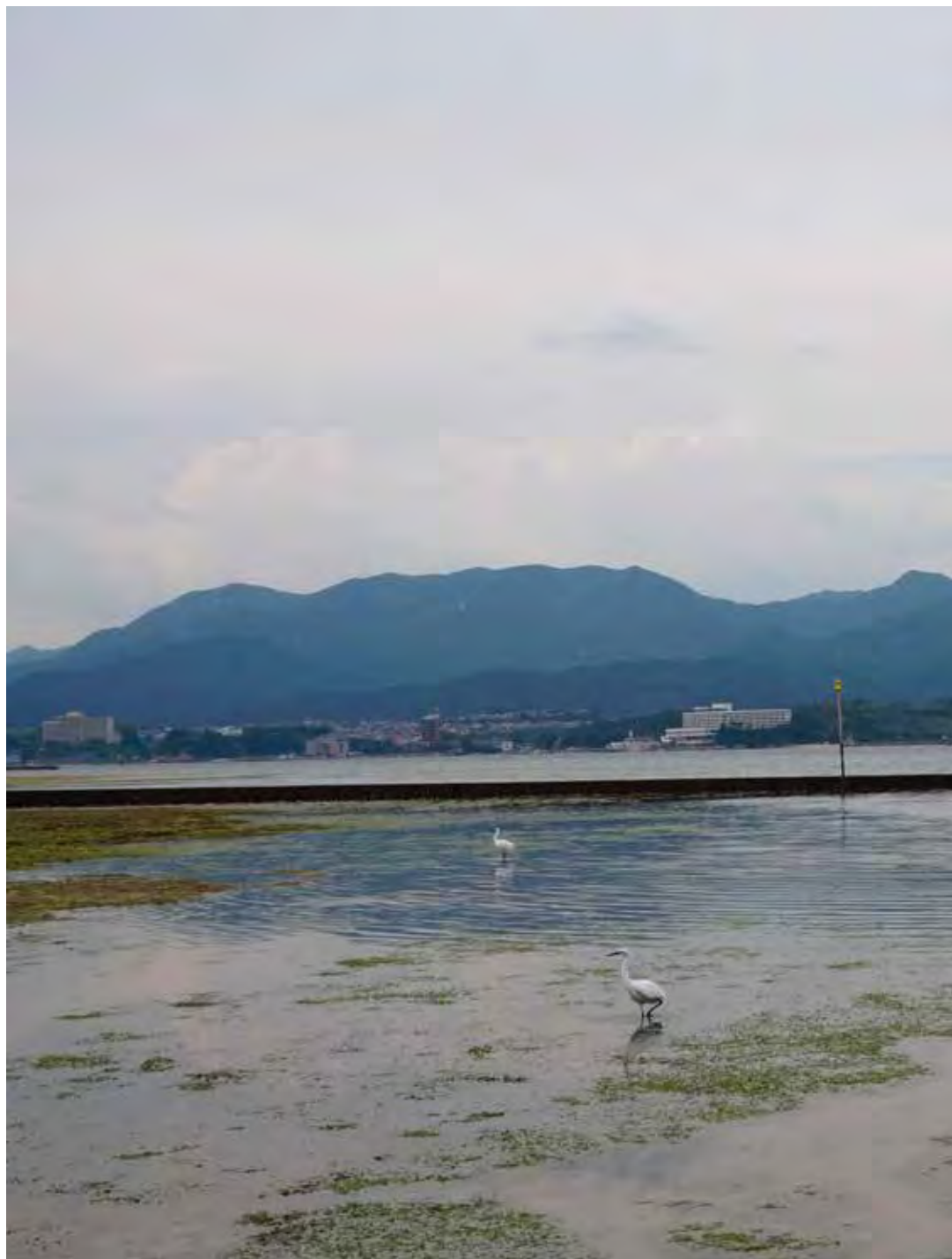


















記念撮影







厳島神社



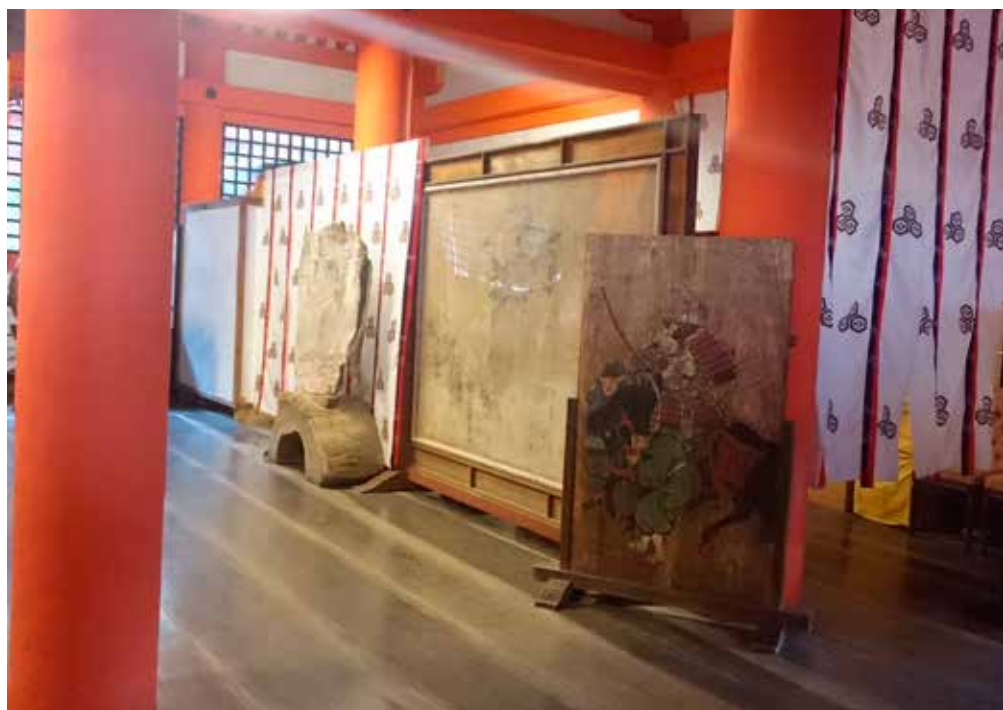


記念撮影



















宮島歴史民俗資料館



折りたたみ傘用の傘入れ（なお館内は撮影禁止）



宮島水族館



宮島水族館前のオブジェ（中には入らなかった）





















水上バス

宮島から広島へは水上バスで帰ることにした。



切符売り場



出発まで少し休憩



うらら号



昨日訪れた平和記念公園近くまで行く



船内



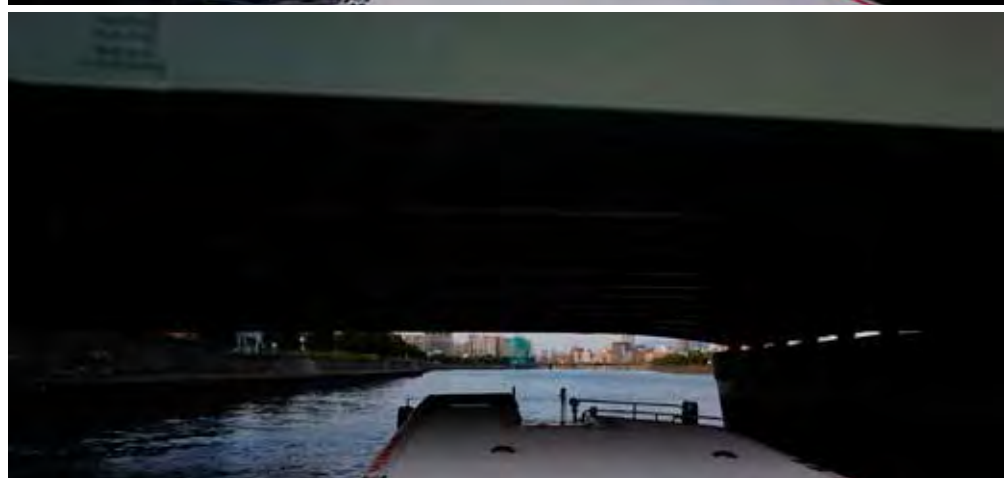
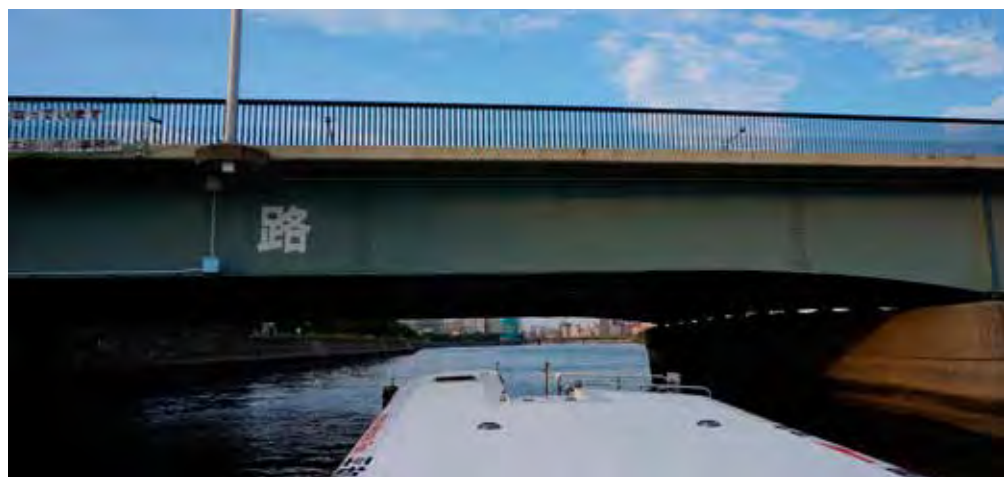
宮島を出発



太田川に入ってから船外へ出られた



後ろ側









船外での爽やかな風を感じながら、5時頃に平和記念公園のそばにある船着き場に到着。

いよいよ帰京の準備というところだが、まだ少し時間があったので、もう一か所まわることにした。吊り広告で見かけたパルコのガンブラ展である。ちょうど、船着き場から広島駅までの途中にあったので立ち寄ることにしたのだ。



ガンプラ展





帰宅

パルコを後にして広島駅まで歩き、噴水前で休憩。ただし、ここからc.mosさんは新幹線で帰り、私はその少し後に高速バスで帰るという違いがある。



広島駅前の噴水



c.mosさんは新幹線で帰った

帰る前に晩御飯を食べないといけない。食事制限があるのでカロリーの高いものはダメ……と
 思いつつ、駅前のコンビニに入ってみたりしたのだが、まだ高速バスの出発までは1時間くらいあ
 る。ちょっと惹かれていた場所があった。よく歩いたから、これくらいは許されるはずだ！



ASSE（駅ビル）にはお好み焼き屋がずらり



席のあいてる店に入ってみることに



美味しそう



美味しかった



高速バスは午後8時20分に広島を出発



12時間以上かかって新宿に到着（なお帰宅したのは10時）



山本昌最終登板&広島めぐり

2015年10月7～8日

山本昌最終登板&広島めぐり

2015年10月7～8日

© 2015 Motohisa Ohno <http://www.mohno.com/>

※本文では以下のサイトから記事を引用しています。

© 日刊スポーツ <http://www.nikkansports.com/>